

第4回臨床工学・産学連携マツチング会

開催報告

2021年2月4日（木）東京都医工連携HUB機構と東京都臨床工学技士会との臨床ニーズマツチング会をオンラインにて開催いたしました。東京都臨床工学技士会から15名の医療者の方々、ものづくり企業、製販企業、臨床機関、研究機関、行政・支援機関などから82名の方にご参加いただきました。開会では、一般社団法人東京都臨床工学技士会 会長 酒井 基広先生、東京都産業労働局商工部創業支援課 技術調整担当課長、閉会では、一般社団法人東京都臨床工学技士会医工連携部会 部会長 仲條 麻美先生よりご挨拶いただきました。お忙しいなかご参加いただき、ありがとうございました。

臨床ニーズマツチング会

8名の医療者の方々より臨床ニーズ、計9テーマを発表いただきました。各発表におかれては、臨床現場の現状や具体的なお困りごと、医療者の方々の熱い思いをお話いただきました。

開会挨拶

一般社団法人東京都臨床工学技士会 会長 酒井 基広先生よりご挨拶いただきました。

臨床ニーズ発表

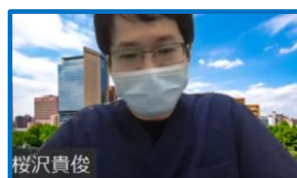
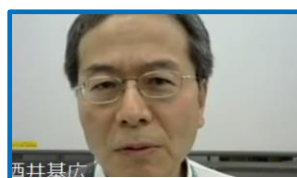
前田 博司先生から2件、藤井 茂人先生から1件、三木 隆弘先生から1件、桜沢 貴俊先生から1件、山内 大輔先生から1件、若松 浩先生から1件、保科 充紀先生から1件、片岡 怜先生から1件、計9テーマについて発表いただきました。

講評・閉会挨拶

一般社団法人東京都臨床工学技士会医工連携部会 部会長 仲條 麻美先生よりご挨拶・ご講評いただきました。

★ご参加いただいた皆様からのご意見・ご感想★

- ・現場の方の貴重な意見を聞くことができました。
- ・どんな小さな悩みでも取り上げていただければと思います。



皆様からのご意見を参考に、臨床ニーズマツチング会をより充実した内容にしていまいります。